



円山競技場 9月利用日程

整備日		一般開放			陸)陸上競技		ア)アメフト		自)自主事業	
施設整備日		陸上一般開放			サ)サッカー		ラ)ラクロス		専)専用利用	
日にち	曜日	10時~13時	13時~16時	16時~19時	日にち	曜日	10時~13時	13時~16時	16時~19時	
1	月	整備日			16	火	整備日			
2	火			一般開放 (16:00~19:00)	17	水	学校記録会		一般開放 (16:00~19:00)	
3	水	サ)シニア65・70リーグ			18	木	学校記録会			
4	木	陸)北日本学生陸上競技対抗選手権			19	金	学校記録会			
5	金				20	土	陸)北海道学生陸上競技選手権			
6	土				21	日				
7	日				22	月		一般開放 (16:00~19:00)		
8	月	整備日			23	火	ア)北海道学生リーグ選手権第5節			
9	火			一般開放 (16:00~19:00)	24	水	整備日			
10	水				25	木	学校記録会		一般開放 (16:00~19:00)	
11	木	学校記録会			26	金	学校記録会			
12	金	学校記録会			27	土)第13回北海道クラブチームラクロスリーグ戦決勝			
13	土	陸)札幌陸上競技選手権			28	日	ア)北海道学生リーグ選手権第6節			
14	日				29	月	整備日			
15	月	ラ)第13回北海道学生ラクロスリーグ			30	火			一般開放 (16:00~19:00)	

一般開放における投てき種目利用設定日

やり投げ
円盤投げ・ヴォータックス投げ

月曜日・水曜日・金曜日・日曜日
火曜日・木曜日・土曜日

※大会等に変更もございますので事前に問い合わせください。
日程表はこちらと以下の二次元コードから閲覧できます→<https://www.sapporo-sport.jp/maruyama>



札幌市屋外グループ指定管理者
円山総合運動場
064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地
011-641-3015



一般財団法人 札幌市スポーツ協会
私たちは、笑顔あふれる未来に貢献します

一般開放における注意事項

- ウォーミングアップはトラックの外側またはフィールド内で行ってください。
- 競技練習は指定された場所で行ってください。
 - トラック（走練習・ハードル・リレー）
 - リレー練習は、その都度トレーナーに申し出て使用レーンの指示を受けてください。
 - 同時にレーンの両方から対面して走らないでください。
 - レーンの横断は、注意してすばやく行ってください。
 - ハードルは使用后、各台車に整理整頓して収納してください。
 - 【1～3レーン】一般走路（周回走路）
 - 【4～6レーン】スタート練習・直走練習
 - 【7～8レーン】ハードル練習（トラック外の2レーン分含む）
 - フィールド（円盤・砲丸・やり投げ）
 - 投てき練習の際は、その都度トレーナーに申し出て指示を受けてください。（トレーナー不在時は禁止）
 - 砲丸投げピット使用後は必ず整地し、シートを掛けて砂袋をバランスよく設置してください。
 - やり及び円盤の痕跡は必ず修復してください。
 - 円盤投げでハンマーサークルを使用する際は、その都度トレーナーに申し出て指示を受けてください。
 - ハンマー投げの練習は原則禁止とします。
 - 跳躍種目（走り幅跳び・走り高跳び・棒高跳び）
 - 走り幅跳びの練習は、練習する者が踏切板の設置と片付けを行い、使用中に外したシートは芝生上に置かないようにしてください。
 - 走り幅跳びの練習後は砂場を整地し、シートを掛けて砂袋をバランスよく設置してください。
 - 走り高跳びのマットは芝生上を避けて設置してください。
 - 棒高跳びの練習は原則禁止とします。ただし責任能力のある適切な指導者が付き、設置および片付けができる体制が整っている場合に限り、その都度トレーナーに申し出て、指示を受けて練習することを認めます。
- 用器具の借用・返納は必ずトレーナーを通して行ってください。
- ウレタン部分にテープを貼付けることは禁止とします。（フィールドマーカーを使用すること）
- 役員審判室は入室禁止とします。
ただし強風や降雨等天候不良時は施設側の判断で入室を許可します。
- 開放終了時間の20分前には、使用した用器具の後片付けを開始し、所定の場所に整理整頓をして収納し、開放終了時間までに退場してください。
- 貴重品類は各自の責任で管理してください。
盗難・紛失等について、当施設では一切の責任を負いません。
- 駐車中の車両に起こった物損事故、球場からの飛球による破損等について、当施設では一切の責任を負いません。
- タイム計測等でゴール付近にコーチ・マネージャーが待機することがありますが、混雑状況に応じて、1チームあたりの待機者数を制限する場合がございます。